

平成29年11月4日

近畿本部衛生工学部会 第19回例会のご案内 (環境研究会・第81回特別講演会合同)

近畿本部登録 環境研究会代表幹事 安カ川 常孝
近畿本部衛生工学部会 部会長 深田 晃二
協力：公益社団法人日本技術士会 近畿本部

第19回例会は、環境研究会と合同で、会員講演と特別講演会の2題で開催します。

特別講演は、ごみや尿尿の処理、更にはトイレの歴史には、人々の知恵が息づいています。が、「ごみを混ぜたら資源化はできない！」として、ごみから再資源化を試みた京都化芥所の失敗、昭和初期の東京市の塵芥処理工場絵葉書、更には大阪、京都や尼崎でのごみ質調査など、絵葉書や新聞記事、各都市の公文書などの史料を使って、現代にも通ずる近世から昭和初期までのごみや尿尿の処理の問題について考えてみたいと思います。

皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

記

日時：平成29年11月20日(月) 18:30～20:30

講演：18時30分～19時20分

テーマ：「省エネ施策導入における課題」(仮題)

講師：楠部 勢太郎 (なんぶ せいたろう) 技術士(衛生工学部門)

1972年 大阪府生まれ

1996年3月 京都工芸繊維大学工学部機械システム工学科卒業

1996年4月 株式会社 きんでん入社

機械設備に関する工事管理、設計・提案業務に従事

現在は省エネに関する設備診断や提案業務

概要：省エネ施策導入が進むなかで、省エネバリアとなる問題点と対策について事例を交えて紹介し、将来的な課題についても整理する。

特別講演：19時20分～20時30分

テーマ：「ごみとトイレの歴史の窓から」(仮題)

講師：山崎 達雄

1972年 京都府庁に就職、廃棄物、環境、水道、企画政策、地域振興、大学経営などを担当

2008年3月 京都府立大学事務局長を最後に京都府を退職

2008年4月 亀岡市副市長(～2012年3月)

2013年 龍谷大学非常勤講師(環境と人間A担当)

著書：『ごみとトイレの近代誌』(彩流社)、『洛中塵捨場今昔』(臨川書店)、『ニッポン再発見・トイレ』(ミネルバエ書房・共著) 他

場所：アーバネックス備後町ビル3Fホール

地下鉄御堂筋線、本町駅 1番出口、徒歩約1分

*1番出口から左(東)へ、最初の十字路を左(北)へ
左側2軒目のビル

参加費：会員1,000円、非会員は環境研究会で申込み下さい。

ただし、環境研究会会員及び学生は無料です。

忘年会：講演会終了後、2階レストランで忘年会を開催しますので併せてご参加願います。(費用は3,000円程度)

お申込み (講演会と忘年会それぞれについて申込み下さい)

衛生工学部会 助宮幹事

guitars_cadillacs_etc@yahoo.co.jp

申し込み〆切 11月16日(木曜日)とします。



以上